



メルセデス・ベンツ CLクラス

Press Information

2011年7月22日

**CL 550 BlueEFFICIENCY にアイドリングストップ機能を追加**

- ・ ECO スタートストップ機能により燃費が約 15%向上し、CO2 排出量を約 13%削減

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:ニコラス・スピークス、本社:東京都港区)は、メルセデス・ベンツの最高級ラグジュアリーカーペ CLクラス「CL 550 BlueEFFICIENCY」に、燃費の大幅向上とCO2排出量削減をもたらす「ECOスタートストップ機能」(アイドリングストップ機能)を採用し、本日より全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じ発売いたします。

ECOスタートストップ機能(アイドリングストップ機能)

最新鋭4.7リッターV8直噴ツインターボエンジンを搭載するCL 550 BlueEFFICIENCYに新たに加わった「ECOスタートストップ機能」(アイドリングストップ機能)は、車両が停止すると同時にエンジンを停止し、ブレーキペダルを放す、アクセルペダルを踏む、「R」ポジションにシフトチェンジするなど発進のための操作により即座にエンジンを始動し、市街地走行における無駄な燃料消費を抑えます。これにより燃費は約15%向上、CO2排出量を約13%低減しています。

なお、ECOスタートストップ機能を備えたCL 550 BlueEFFICIENCYは従来モデルから価格を据え置いています。

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

モデル	ステアリング	メーカー希望小売価格 ( )内は消費税抜き車両本体価格
<b>CL 550 BlueEFFICIENCY (4.7L V8 直噴ツインターボ)</b>	左/右	<b>¥16,300,000</b> (¥15,523,810)
CL 600 (5.5L V12 ツインターボ)	左	<b>¥20,560,000</b> (¥19,580,953)
CL 63 AMG (5.5L V8 直噴ツインターボ)	左	<b>¥22,750,000</b> (¥21,666,667)
CL 65 AMG (6.0L V12 ツインターボ)	左	<b>¥30,200,000</b> (¥28,761,905)

\* 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。

## 自動車誕生 125 周年

カール・ベンツが独自に開発した 3 輪自動車の特許を申請したのは、1886 年 1 月 29 日。それ以降、この日は自動車が正式に誕生した日とされ、2011 年に 125 周年を迎えます。カール・ベンツが自動車を発明した同じ時期に、ゴットリーブ・ダイムラーは世界初の 4 輪自動車を開発していました。現在のダイムラー社とその中核ブランドであり世界的な成功を収めているメルセデス・ベンツの創始者である 2 人は独自に開発を進めながら、今日のすべての乗用車、商用車、バスの土台を築き上げたのです。自動車を発明したメルセデス・ベンツはこれ以来、駆動技術から快適性や安全性、そしてデザインに至るすべての分野において、他のいかなる自動車メーカーよりも多様に、かつ長い期間にわたり自動車の開発を続けてきました。

カール・ベンツは「The love of inventing never dies（発明への情熱は決して消えることはない）」という言葉を残しました。そして、ゴットリーブ・ダイムラーは、「The best or nothing（最善か、無か）」という有名な言葉を残しています。メルセデス・ベンツはこの基本理念に 125 年間忠実に行動してきました。「The spirit of innovation（革新の精神）」は、個人のモビリティを将来の世代にも保証し、それぞれのお客様のニーズに合った最適なクルマをお届けするという目標とともに、メルセデスの企業文化に深く根付いています。この革新はメルセデス・ベンツの系統化された研究活動を基盤としており、1970 年代初めには独立した研究部門を正式に設立しました。現在、メルセデス・ベンツには 1 万 9,000 人もの研究者と開発者からなるグローバルな知識共有ネットワークがあります。この開拓者精神、専門知識、意欲にあふれ、幅広い分野をカバーするシンクタンクを使い、メルセデス・ベンツは世界で最も優れた自動車を将来にわたりお届けしていきます。

